

放射線…実はちょっと気になっている方へ

茶話会

「食べ物は今どうなってるの？」

～放射線測定室から見えること言えること～

2015
5/12(火)
10:00~12:00

震災から4年が過ぎ、震災や放射線の話もだいぶ少なくなりました。でも、実は今も気になっている、県外から来て本当は気になっているけど話題に出しにくい、そんな方もいるのでは。

今回は、県南大河原町で市民や農家が主体となって立ち上げた市民放射線測定室「てとてと」の、検査の結果の変化、最新の山菜の測定結果などを含めて、食べ物の現状を教えてください。



話題提供者



北村 保 さん

みんなの放射線測定室「てとてと」
約20年前に、自然の中で安全な食べもの食べたいという思いから、宮城県最南端の丸森町に移住し自然農法の農業を営む。

3.11の原発事故後、環境は一変。土地を離れる人がいる中で自分たちにできることを仲間と話し合い、放射線測定器を購入、測定室を立ち上げた。今でも大河原の蔵を改装した市民測定室で食と放射能に向き合っている。

お話を聞いた後は、お茶とお菓子をいただきながら、質問したりおしゃべりしたりします。

お気軽にご参加ください。



会場

フォレスト仙台ビル4階会議室
(仙台市青葉区柏木1-2-45)地図裏面

定員 30名

参加費 無料

お申込み

参加ご希望の方は、5/11(月)まで電話・FAX・メール等でお名前・連絡先ご連絡ください。

お子様連れの方はお申し出ください。定員に満たない場合は、当日参加も可能です。

＜お申込み・お問合せ先＞

公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)担当：食部会
TEL/022-276-5118 FAX/022-219-5713 Email/melon@miyagi.jpn.org
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5F

※業務時間：平日9:30~18:00 FAX・メールは24時間受付



プログラム

- 9:45 受付開始
 - 10:00 開会あいさつ
 - 10:05 映像上映「それでも種をまく」
 - 10:30 北村保氏のお話し
「みやぎの放射線測定室から見えること言えること」
 - 11:20 お茶を飲みながら質疑応答、
テーブルごとフリートーク
 - 11:50 まとめ
 - 12:00 終了
- ※内容が多少変更となる場合があります。



アクセス

- 地下鉄の場合
北四番丁駅下車「北2出口」より徒歩約7分
 - JRの場合
JR仙山線「北仙台駅」下車、徒歩約10分
 - バスの場合
JR仙台駅周辺のバス停より北仙台方面行きに乗車、「堤通雨宮町」バス停下車徒歩約2分
- ※1階に東北労働金庫、ドコモショップがあるビルです。

-お願い-

- お子様連れの参加も歓迎ですが、託児はございません。会場後方に本などを用意し、遊べるスペースを設ける予定です。

主催 (公財) みやぎ・環境とくらし・ネットワーク Miyagi Environmental Life Out-reach Network (MELON)

誕生のきっかけは、1992年の地球サミット。「みやぎでも環境を考え、地球を守りたい。」そんな思いから、翌93年に県内5つの協同組合が母体となって、多くの市民や研究者、企業、団体でつくられた環境NGOです。毎日のくらしの中から、地域から、地球でくらす私たちにも取り組めることを広げようと、環境保全活動を進めています。



事前お申込み FAX 送付先 022-219-5713

FAXでのお申込みはこちらをご利用ください。
切り取らずこのままFAXしてください。

氏名		TEL	
聞きたい事、知りたいこと、言いたい事があればご記入ください。		お子様連れの方 お子様の年齢をご記入ください。	

申込受付後、事務局から受付完了のご連絡をいたします。FAX・メールにてお申込み後、3日経過しても連絡がない場合には事務局までお問い合わせください。いただいた情報は本企画以外の目的で使用いたしません。